

バーニングペンの使い方

- スイッチを入れて、待ちます。
- 持ち方は、えんぴつと同じです。



- ゆっくりとペンを動かします。
- 捨て板に試し書きをすると感覚がつかめます。



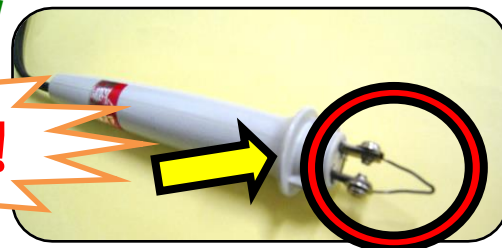
※ 速く動かすと、文字が薄くなります。
(材料が焼けにくい)

※ ペン先を強く押さえつけずに書きましょう。
(ペン先が曲がってしまいます)

※ ペンを持つ反対側の手には、軍手をしましょう。

- ペン先は大変熱くなります！

やけどに注意！



- 机を焦がさないように、ペン先が着かないように置きましょう。
- 使い終わったら、すぐにスイッチを切りましょう。
- 最後は必ず、コードを右の写真のように束ねて返却しましょう。

